



国営みちのく杜の湖畔公園

Michinoku Lakewood N.G.P

NEWS RELEASE

北地区 自然共生園の『オキナグサ』『サクラソウ』が見ごろです

みちのく公園北地区の「自然共生園」では、環境省レッドリスト絶滅危惧Ⅱ類に分類されている希少植物『オキナグサ』の綿毛が見ごろを迎えています。『オキナグサ』はキンポウゲ科オキナグサ属の多年草で、4月上旬に暗赤色の花をつけます。花を咲かせた後に、白く長い毛におおわれた実を付け、その白い毛を白髪の老人に例えて「翁草」と名付けられたと言われています。このオキナグサはみちのく自然共生園の自然再生ボランティアなどの手により、平成22年から毎年タネを蒔いて殖やしてきました。現在は2000株ほどの群生地になっています。

その他、『サクラソウ』も見ごろです。サクラソウは湿った原野や明るい樹林に群生し、4月中旬～5月上旬に直径2.3cmの濃いピンクの花を咲かせます。花粉を運ぶハナバチが少ないため、ボランティアの手で授粉を行い、少しずつ苗を育てて殖やしてきました。希少な草花の咲き広がる姿をぜひこの時期にご覧ください。

夕日に輝くオキナグサの綿毛



群生するサクラソウ



写真：2024/5/2撮影

資料配信先:宮城県政記者会・東北電力記者クラブ・仙南記者クラブ・山形県政記者クラブ・福島県政記者クラブ

問合せ

国営みちのく杜の湖畔公園 みちのく公園管理センター

〒989 - 1505 宮城県柴田郡川崎町大字小野字二本松53-9

Tel. 0224 - 84 - 5991(代) Fax 0224 - 84 - 5992

植物担当 業務課長 森 洋 自然共生園 椎名 春菜 企画運営担当課長 菅原 利之

北地区自然共生園 おすすめ「花MAP」



【オキナグサ】



【サクラソウ】

